



# エミールだより

第502号

2017年 8月 1日 発行

## 8月

エミール保育園  
園長 大原 青子

### 「好きなことに集中する」

真夏の園庭は、まさに昆虫学者とアスリートのたまり場です。小さなダンゴ虫から始まり、いも虫・ちょうちょ・せみ・カブト虫・クワガタまで、みんな宝ものように大切にされています。また、うんてい・鉄棒・とび箱・山小屋登りと、みんな自分の新記録を目指して汗だくです。申しわけないくらい狭い園庭ですが、藤井四段の後つぎがひしめきあっています。「暑い暑い」とぼやくだけのわたしは、こんな子どもたちの前で一体どうしたらいいんでしょうね。

ところで、将棋の世界で14歳の藤井聡太四段が、29連勝の新記録を打ちたたてたことが大きなニュースになっています。そのなかで藤井四段が、幼い頃モンテッソーリの幼稚園に通っていたことも報じられました。そして私は、内心大きくうなずいたものでした。

モンテッソーリ園では、子どもが自分の好きなこと、やりたいことに夢中になり集中する姿を求めています。環境を整備し時間を制限せず、先生の口出し手出しは必要最小限です。あくまでも子どもの自発的意思のあらわれを尊重し、そこに限度を設けることはしません。集中こそ、最大の能力発揮のスタートであることがわかっているからです。

また子どもの行うお仕事の内容には、はっきりとした秩序やルールがあり、そのなかで子どもは、自分が考え出した仕組みをどう展開していくかという能力を発揮します。「好きこそものの上手なれ」ということわざもあるとおり、何かにうまくなることがその子の持ちあじであり個性なのです。自由が許される環境での毎日の活動は、自分の持ちあじさがしであり、明確な個性づくりのルートをとっているのです。

藤井四段も、モンテッソーリ園での経験のなかで、将棋が好きだし集中すれば強くなれるという、自分の持ちあじを見出したのでしょうか。これからどんどん活躍していくことを、モンテッソーリアンとして応援していきます。

最後にひとつ、悲しいお知らせをしなければなりません。それは、私たちが敬愛してやまない相良敦子先生が、6月30日に急逝されたことです。先生は日本での数少ない理論的指導者として、モンテッソーリ教育の発展のために情熱とエネルギーを注いでこられました。誰でも読みやすい文章での著作も、数多く出版されました。先生の激励や助言が、どれだけ私たちの後押しをしていただいたことでしょうか。本当に残念な気持ちでいっぱいですが、ここに深く哀悼の意を表します。

理事長 江口 浩三郎

### 🐟 . . . 🐟 . . . 🐟 . . . 花火大会の御礼 🐟 . . . 🐟 . . . 🐟 . . .

今年の花火大会は、お天気に恵まれて大盛況でした。5歳児の「エミールわっしょい」やバザーや出し物も大好評で、たくさんの保護者や卒園生などでにぎわうことができました。これも役員さんをはじめたくさんの保護者の皆さまのご協力あってのことだと、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

父母の会の主催ですので、後ほど会計報告その他については、父母の会よりお知らせがあると思えます。



### 8月の行事予定

1	火	
2	水	
3	木	
4	金	キャンプ5歳児
5	土	↓
6	日	
7	月	
8	火	
9	水	
10	木	
11	金	山の日
12	土	
13	日	
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	避難消火訓練
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	水	

体育教室 (5歳児)  
28日 (月)  
絵画指導はありません